

研究倫理教育ワークショップ

日時 平成26年9月5日(金) 8:45~17:45

場所 東京大学小柴ホール(東京都文京区本郷7-3-1)

定員 申込み先着150名 定員に達しましたので募集を締め切りました。

使用言語 日本語、英語(同時通訳あり)

主催  JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会

 National Science Foundation
WHERE DISCOVERIES BEGIN

協力  東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

開催趣旨

科学は真理の探究を目的とし、社会の信頼に基づきなされるものであり、そのためには全ての研究者が研究倫理を学ぶ必要があります。今般、日米の研究資金配分機関であるJSPS及びNSFは、東京大学の協力を得て、研究者、URA及び政策立案に携わる方々に研究倫理教育を考える機会を提供することを目的として、日米双方の取組みの現状について紹介するワークショップを開催します。

次第

- 8時45分 開会、主催者挨拶
浅島 誠
(独立行政法人日本学術振興会理事)
Dr. Kellina Craig-Henderson
(Director, NSF Tokyo Regional Office)
- 9時00分 “Educating for Responsible Research Conduct”
Dr. Dena Plemmons
(Director, Division of Research Affairs, San Diego State University)
- 12時00分 昼休み
- 13時00分 「研修プログラム作成にあたって」
浅島 誠
(独立行政法人日本学術振興会理事)
- 14時00分 「研究倫理アクションプランに係る取組状況」
松本 洋一郎
(国立大学法人東京大学理事・副学長)
- 15時00分 休憩
- 15時15分 “Educating for Responsible Research Conduct”
Dr. Dena Plemmons
(Director, Division of Research Affairs, San Diego State University)
- 17時30分 取りまとめ
Dr. Linda Layne
(Program Director-Cultivating Cultures for Ethical STEM program, NSF)
- 17時45分 閉会



お問い合わせ先

独立行政法人日本学術振興会研究事業部研究倫理推進室

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1 10F

TEL:03-3263-1738

FAX:03-3237-8307

E-mail:fuseiboushi@jps.go.jp